

単元名	館山の魅力を発信しよう！		学年	6年生
内容	B_地域の創生 オ：地域で推進したい取組の広報		総時間数	35
目標	(1)本校の卒業生や地域に住む人々と連携しながら、本校や地域の魅力を発信するために必要な知識及び技能を身に付ける。 (2)地域の魅力や自分たちにできることを伝えるために必要な情報を収集・整理分析しながら、地域の活性化につながる取組として情報発信することができる。 (3)様々な人々と関わる経験を通して、自分や他者のよさを生かしながら地域を活性化させる活動に主体的に取り組み、よりよい未来を創造しようとする態度を養う。			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	・本校や地域について知っていることを共有したり、疑問を見つけたりする。 ・卒業生や地域の方の話を聴いたり、イベントの動画を見たりして、地域の特色や住んでいる人の思いに気付く。 ・よりよい未来を作るにはどのようなことができるのか、コンセプトを設定する。			・地域の方 ・本校卒業生 ・本校旧教職員
デザイン	・本校関係者や地域の方へ、インタビューをしたり、アンケートをとったりする活動を通して、住民の思いや課題などの情報を収集する。 ・どのようなことを伝えれば地域の魅力を伝えられるのか、コンセプトを基に取組みを考える。 ・発信したい内容に合わせて、ポスターやチラシ、動画、新聞、ホームページ記事等にまとめる。 ・本校関係者や地域の方々に作成したものをもらい、企画案を改善する。			・アンケート ・インタビュー活動 ・地域住民の方 ・大田区職員 ・本校卒業生 ・本校旧教職員
クリエイション	・企画した取組の実施やポスターなどの掲示、学校ホームページの公開を行う。 ・取組を見た方々にアンケートを実施したり、実際に話を聞いたりして、感想や意見をもらう。 ・評価を受け止めて、取組みを振り返り、価値や改善点を見出す。 ・学習活動の振り返りを行う。 ・年度末に、5年生に向けて、取組みへの思いを伝える。			・アンケート ・インタビュー活動 ・地域住民の方 ・大田区職員 ・本校卒業生 ・本校旧教職員
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと	・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。 ・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。		5
	書くこと	・引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。		
社会 (第6学年)	歴史	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。		3
算数 (第6学年)	データの活用	・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。		3
音楽	表現 音楽づくり	・音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつこと。		3
図工	表現	・絵や立体、工作に表す活動を通して、感じたこと、想像したこと、見たこと、伝えたいことから、表したいことを見付けることや、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えること。		3
体育	表現運動	・自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容の踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。		3
総合	・地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。			15